

議 事 日 程 第 1 号

令和2年7月29日（水）午前10時開議

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 会期の決定

日程第3 報第15号 専決処分事件の報告について

日程第4 議第57号 令和2年度米沢市一般会計補正予算（第7号）

本日の会議に付した事件

議事日程第1号と同じ

出欠議員氏名

出席議員（24名）

1 番	小 久 保	広 信	議員	2 番	影 澤	政 夫	議員
3 番	我 妻	徳 雄	議員	4 番	太 田	克 典	議員
5 番	山 田	富 佐 子	議員	6 番	佐 藤	弘 司	議員
7 番	高 橋	壽	議員	8 番	高 橋	英 夫	議員
9 番	山 村	明	議員	10 番	堤	郁 雄	議員
11 番	関 谷	幸 子	議員	12 番	遠 藤	正 人	議員
13 番	島 軒	純 一	議員	14 番	工 藤	正 雄	議員
15 番	齋 藤	千 恵 子	議員	16 番	成 澤	和 音	議員
17 番	中 村	圭 介	議員	18 番	鳥 海	隆 太	議員
19 番	古 山	悠 生	議員	20 番	井 上	由 紀 雄	議員
21 番	小 島	一	議員	22 番	島 貫	宏 幸	議員
23 番	木 村	芳 浩	議員	24 番	相 田	克 平	議員

欠席議員（なし）

出席要求による出席者職氏名

市 長	中 川 勝	副 市 長	大河原 真 樹
総 務 部 長	後 藤 利 明	企画調整部長	遠 藤 直 樹
市民環境部長	森 谷 幸 彦	健康福祉部長	安 部 道 夫
産 業 部 長	菅 野 紀 生	建 設 部 長	星 野 博 之
会 計 管 理 者	小 関 浩	総 務 課 長	高 橋 貞 義
財 政 課 長	土 田 淳	総合政策課長	安 部 晃 市
教 育 長	土 屋 宏	教育管理部長	渡 部 洋 己
教育指導部長	今 崎 浩 規		

出席した事務局職員職氏名

事 務 局 長	三 原 幸 夫	事 務 局 次 長	細 谷 晃
庶 務 係 長	澁 江 嘉 恵	議事調査係長	渡 部 真 也
主 任	藤 崎 優 一	主 事	齋 藤 拓 也

午前10時00分 開会・開議

○鳥海隆太議長 おはようございます。

ただいまの出席議員24名であります。

去る7月28日に招集告示されました令和2年7月第2回臨時会はここに成立いたしました。

ただいまから令和2年米沢市議会7月第2回臨時会を開会いたします。

直ちに本日の会議を開きます。

本日の会議は議事日程第1号により進めます。

.....

日程第1 会議録署名議員の指名

○鳥海隆太議長 日程第1、会議録署名議員の指名であります。会議規則第88条の規定により指名いたします。

8番 高 橋 英 夫 議員

14番 工 藤 正 雄 議員

23番 木 村 芳 浩 議員

以上3名の方をお願いいたします。

.....

日程第2 会期の決定

○鳥海隆太議長 次に、日程第2、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。

本臨時会の会期を本日1日間と定めたいと存じますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○鳥海隆太議長 御異議なしと認めます。

よって、本臨時会の会期は本日1日間と決定いたしました。

.....

日程第3 報第15号専決処分事件の報告について

○鳥海隆太議長 次に、日程第3、報第15号専決処分事件の報告についてを議題といたします。

御質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○鳥海隆太議長 質疑を終結いたします。

本件は報告事項でありますので、御了承願います。

.....

日程第4 議第57号令和2年度米沢市一般会計補正予算（第7号）

○鳥海隆太議長 次に、日程第4、議第57号令和2年度米沢市一般会計補正予算（第7号）を議題といたします。

この場合、市長から提案理由の説明を求めます。

中川市長。

〔中川 勝市長登壇〕

○中川 勝市長 おはようございます。

ただいま上程になりました議第57号令和2年度米沢市一般会計補正予算（第7号）について説明いたします。

本案は、新型コロナウイルス感染症対策に要する経費のほか、小・中学校情報通信ネットワーク整備事業などの緊急に補正を必要とする事業費として、12億647万2,000円を増額補正しようとするものであり、この結果、補正前と合わせた一般会計の予算総額は529億940万9,000円となります。

主な補正内容を説明いたしますと、民生費におきましては、新型コロナウイルス感染症対策として国の補正予算を活用して実施するひとり親世帯臨時特別給付金給付事業に要する経費などとして2億7,724万4,000円を、農林水産業費におきまし

ては、新型コロナウイルス感染症対策として実施する米沢牛消費拡大事業に要する経費などとして2,084万円を、商工費におきましては、新型コロナウイルス感染症対策として実施する新・生活様式対応支援事業費補助金交付事業に要する経費のほか、中小企業緊急災害等対策利子補給補助金の増額などとして3億2,282万円を増額補正しようとするものであります。また、教育費におきましては、国の補正予算を受けて実施する小・中学校情報通信ネットワーク整備事業に要する経費などとして5億7,786万8,000円を増額補正しようとするものであります。

これらに伴う財源といたしましては、特定財源として新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を含む国県支出金や地方債などを増額補正するとともに、一般財源として財政調整基金繰入金を増額補正しようとするものであります。

あわせて、小学校情報通信ネットワーク整備事業の繰越明許費を設定するとともに、中小企業緊急災害等対策利子補給補助金に係る債務負担行為を変更しようとするものであります。

よろしく御審議の上、御賛同賜りますようお願い申し上げます。

○**鳥海隆太議長** ただいまの市長説明に対し、御質疑ありませんか。23番木村芳浩議員。

○**23番（木村芳浩議員）** おはようございます。

連日、首都圏をはじめとする新型コロナウイルスの感染報道が春の緊急事態宣言からさらに増えてきている状況の中で、本市として今国の第2次補正の中で様々な予算メニューによる補助がつけられている中で、今後、これからお盆休みを控える本市として、どのように市民に対して感染予防を進めていかれるのか、まずその辺の基本的な対策をお聞きしたいと思います。いかがでしょうか。

○**鳥海隆太議長** 中川市長。

○**中川 勝市長** 先日の山大的学生による感染者が発症して以来、しばらく新型コロナウイルス感染

症はこの地域の中では発生していないという現状を踏まえて、ただ、緩むことなく我々行政側としてもしっかりと感染予防対策、新生活様式対策について十分に注意を喚起していかなければならないというふうに思っておりますし、また、お盆も控えて人出が多くなってまいりますので、そういった人との交流なんかも活発になる時期を考えて、1つ、新生活様式の中でもありますように、いろんな事業所、飲食店も含めたところの感染予防対策にしっかりと取り組んでいくということが重要かなというふうに思っております。

飲食店関係を中心に、今、青年会議所さんや商工会議所の青年部さんのほうで米沢びしゃもんプロジェクトを展開していただいておりますけれども、こういったことを民間だけにお任せするのではなく、連携をしながら行政としてもそういった感染予防、ここのお店は安全で、そして愛の商品券事業も始まりますので、そういった店舗に対するしっかりとした感染予防対策も、今担当の部のほうとどのように対応できるかということで、しっかりと安全店舗宣言的なそういうものについて今検討しながら、びしゃもんプロジェクトと連携をして進めていきたいというふうに考えております。

いずれにしても、気緩むことなくしっかりと感染予防対策を進めていかなければならないと、このように考えております。

○**鳥海隆太議長** 木村芳浩議員。

○**23番（木村芳浩議員）** まさしく市長がおっしゃったとおりかなと私も思っております。

ただ、私、最近ちょっと残念な体験というか、市外の方から言われたのは、コロナウイルス、山形県での発生が米沢市が1番だったと。さらに先日も山大的が東京に行って感染したと。やはり感染者数でいえば米沢市が一番、15名で今のところ多いわけです。その次が大蔵村のクラスターが発生した関係でそういった人数になっていると。やはり主要な市町村から考えれば倍以上、そうした感染率が高い米沢が、やはり山形県の中でもこの

新型コロナウイルスの対策というものを率先してやっていないと、いわゆる東京が今回のG o T oキャンペーンの中で除外されたように、米沢が山形県の中でそういう社会的差別というか、やはり他市町村から見た限りでは米沢市というのは山形県の中でも感染率が高いというイメージを持たれているのかなというふうに非常に私はそこに懸念を持ったものであります。

ですから、やはり米沢市がしっかりとそうした意味では今回の新型コロナウイルスに対する対策というものを誘導していく、山形県の中でもしっかりと対策を持って進めていく必要があるんだろうなというふうに思っております。

その中で、新しい生活様式というふうなところで、最近、市役所に来庁される市民の皆様の中で、マスクを着用される方がちょっと減ってきたのかなと。昨日も実は私思ったんですが、その辺、実は私ちょっと最近感じるんですけれども、庁舎を預かる皆様にとってどのように感じておられるか、その辺の認識も確認させていただきたいと思うんですが、いかがでしょうか。

○鳥海隆太議長 後藤総務部長。

○後藤利明総務部長 ただいま庁舎の状況についてのお話でしたので、私のほうからお答えさせていただきましても、私としましては、市民の皆さんも比較的新生活様式に取り組みられておまして、庁舎内におきましても、私としましては皆さんマスクを着用しているのかなと思っております。

ただ、先ほど市長も申し上げましたとおり、やはり感染しない、させない、そういった意識づけが大事でございますので、市民の方に対しても今後とも啓発に取り組んでいきたいと考えているところでございます。

○鳥海隆太議長 木村芳浩議員。

○23番（木村芳浩議員） 車を運転していてもそうなんです。4月、5月ぐらいだと、擦れ違う車の運転手はほとんどマスクをしていましたけれ

ども、最近ですとあまり、半分ぐらい、3分の2ぐらいですかね。だから、新しい生活様式自体が少し、感染症が少ない、発生しない地域だからこそ気持ちが緩んでしまう。あるいは昨日から起きた自然災害、豪雨によっても、災害が少ない地域というのは危機管理体制がどうしても緩んでしまう。そういったところのやっぱり危機管理体制というものをしっかりと市民の皆様に、コロナは終わっていないんだということと、やはり自然災害に対する認識というものを啓発していく中においては、今が米沢にとっては一番大切な時期だと思いますので、この8月、お盆前に、どうぞ広報なりSNSを活用した周知徹底をしっかりと行っていただきたいということをひとつ要望させていただいて、お願いしたいと思います。

以上です。

○鳥海隆太議長 ほかに御質疑ありませんか。11番 関谷幸子議員。

○11番（関谷幸子議員） おはようございます。

私から、ただいま市長の答弁もありまして、木村芳浩議員の御意見等も伺いまして、本当にこのコロナ、とどまることなく日々都会では増え続けて地方まで広がっているような状態の中で、ちょっと私は質問させていただきたいと思います。

第7款商工費の第3項観光費について、観光誘致事業費の中で、近年のコロナウイルス感染症の拡大に伴いまして、観光業が大打撃を受けております。身近な地域のよさを見直すという形でマイクロツーリズムといったような旅行をJRと米沢コンベンション協会で計画されて、これは本市をPRする上でも大変ありがたい、うれしい企画だと思っております。そこで、今後のことについて本市ではどうお考えか、お伺いさせていただきます。

○鳥海隆太議長 菅野産業部長。

○菅野紀生産業部長 今回、マイクロツーリズム誘客促進ということで予算を計上させていただきました。これによりまして、県外からのお客様、大

手旅行会社等が誘客を図ってくださるものに対して支援をしていこうということで考えておりますので、そのような形で少しずつ、現在、観光部門のほうでは東北六県プラス新潟の宿泊客を招き入れようということで取り組んでおりますので、そういった形で少しずつ地域を広げていくような形で観光誘客を図ってまいりたいというふうに考えております。

○鳥海隆太議長 関谷幸子議員。

○11番（関谷幸子議員） 本当にありがたいことだと思っております。

それで、このたびのツアーの中で、何かお酒を中心とした企画なのかなと思っておりますが、今後、第2弾、3弾と続けていただいたら私としては大変うれしく思うんですけども、このブランドである米沢牛の落ち込みも、牛肉まつりとかがない状況になっておりますので、ぜひ、お酒と牛肉セットという形でもいいですし、今後、秋に向けて果物もたくさん出ますので、こういった内容のものも取り込んで今後計画していただけたらありがたいと思っております。

○鳥海隆太議長 菅野産業部長。

○菅野紀生産業部長 ただいま御意見をいただきましたように、米沢には誇れるものがたくさんございますし、おいしいものがたくさんございますので、それらの情報発信をすることで旅行代理店等にそういったツアーを組んでいただけるように、積極的に発信してまいりたいというふうに思っております。

○鳥海隆太議長 関谷幸子議員。

○11番（関谷幸子議員） 本当に厳しい状況の中で、皆さん大変なことだと思っております。コロナの感染もありますし、旅行というところら辺の密になるような懸念もありますが、何とぞいろんなアイデアを出して今後ともよろしく願いたいと思います。

以上です。

○鳥海隆太議長 ほかに御質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○鳥海隆太議長 なければ質疑を終結いたします。

次に、議員間討議を行います。議員間討議の御希望はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○鳥海隆太議長 なければ議員間討議を終結いたします。

これより討論に入りますが、通告がありませんので、討論を終結し、採決いたします。

お諮りいたします。

議第57号を原案のとおり決するに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○鳥海隆太議長 御異議なしと認めます。

よって、議第57号は原案のとおり決まりました。

.....

閉 会

○鳥海隆太議長 以上で本臨時会に付議されました案件は全部議了いたしました。

これをもちまして令和2年米沢市議会7月第2回臨時会を閉会いたします。

午前10時18分 閉 会